

第48回 苫小牧市地域協議会次第

日時:令和元年8月22日(木) 18:30～

場所:植苗ファミリーセンター

1 開 会

2 あいさつ

北海道総合政策部長兼交通企画監 黒田 敏之
苫小牧市副市長 福原 功

3 地域世話人の選出

4 議 題

- (1) 住宅防音対策の進捗状況等について
- (2) 地域振興対策の進捗状況等について
- (3) 新千歳空港周辺地域振興基金について
- (4) 平成30年度航空機騒音測定結果等について
- (5) 新千歳空港における最近の動向について
- (6) その他

5 閉 会

<配付資料>

- 資料1 住宅防音対策の進捗状況等について
- 資料2 地域振興対策の進捗状況等について
- 資料3 新千歳空港周辺地域振興基金について
- 資料4-1 平成30年度航空機騒音測定結果について
- 資料4-2 遅延便の深夜・早朝時間帯使用状況について
- 資料5-1 新千歳空港における最近の動向について
- 資料5-2 道内空港運営の民間委託について

住宅防音対策の進捗状況等について

1 平成 30 年度（2018 年度）の実績について

区分	意向調査 回答数	工事实績				R1 計画 数	計	実施率	
		～H29	H30	うち繰 越分	うち冬 期施工				
千歳市	一般住宅	1,756	183	107	21	16	125	415	23.6%
	世帯数	1,756	226	107	21	16	125	458	26.1%
	集合住宅	125	3	8	0	0	10	21	16.8%
	世帯数	714	12	62	0	0	59	133	18.6%
	計	1,881	186	115	21	16	135	436	23.2%
	世帯数	2,470	238	169	21	16	184	591	23.9%
苫小牧市	一般住宅	281	52	23	0	9	16	91	32.4%
	世帯数	281	52	23	0	9	16	91	32.4%
	集合住宅	8	1	1	0	0	0	2	25.0%
	世帯数	81	22	10	0	0	0	32	39.5%
	計	289	53	24	0	9	16	93	32.2%
	世帯数	362	74	33	0	9	16	123	34.0%
合計	一般住宅	2,037	235	130	21	25	141	506	24.8%
	世帯数	2,037	278	130	21	25	141	549	27.0%
	集合住宅	133	4	9	0	0	10	23	17.3%
	世帯数	795	34	72	0	0	59	165	20.8%
	計	2,170	239	139	21	25	151	529	24.4%
	世帯数	2,832	312	202	21	25	200	714	25.2%

2 令和元年度（2019 年度）の現地調査について

区分	第 1 次 (4/22～ 26)	第 2 次 (5/20～ 24)	第 3 次 (6/17～ 21)	第 4 次 (7/22～ 26)	第 5 次 (8/19～ 23)	第 6 次 (9/30～ 10/4)	第 7 次 (10/28 ～11/1)	計
一般住宅	0	4	0	0	0	10	1	15
集合住宅	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	4	0	0	0	10	1	15

※第 1 次～第 4 次は実施件数、第 5 次以降は予定件数。

3 高齢者優先枠の設定について

(1) 実施の理由

- 工事の優先順位については、現状でも高齢者を優先しているが、基本的には騒音の影響が大きい地域から施工している。
- 工事に関する相談では、「高齢者で早期の工事を希望する方を優先順位に関係なく、先に工事してほしい」との意見が多く寄せられた。
- このため、特に高齢の方を優先する「新たな枠」を年間10世帯分設定し、その枠の中で年齢の順に施工することとしたい。

(2) 資料

別添のとおり

(案)

新千歳空港の24時間運用に伴う 住宅防音工事（高齢者優先枠）の募集

新千歳空港周辺環境整備財団では、新千歳空港の深夜・早朝時間帯における航空機の発着枠の拡大に伴い、防音対策の対象となる住宅に対し、航空機騒音を軽減するために防音工事の助成事業を行っています。

現在、意向調査票を提出されている方から順次、助成事業を進めていますが、この度、特に高齢の方の工事を優先するため、「高齢者優先枠」を苫小牧及び千歳で合わせて年間10世帯分を設定し、最高齢の方から年齢の順に工事候補住宅といたします。

つきましては、85歳以上の高齢者が1名以上居住している世帯で早期の住宅防音工事を希望する方は、以下の方法により令和元年(2019年)10月15日(火)までに住宅防音工事(高齢者優先枠)希望届出書を提出してください。(年齢は、令和元年(2019年)10月1日現在の年齢です。)

1 募集期間

令和元年(2019年)10月1日(火)～10月15日(火)

2 提出方法

別添、住宅防音工事（高齢者優先枠）希望届出書を新千歳空港周辺環境整備財団まで提出してください。(郵送可、FAX不可)

○提出先・お問い合わせ先（平日（月曜～金曜）の8:45～17:15まで）

〒066-0009 千歳市柏台南1丁目3番地の1 千歳アルカディア・プラザ2階
公益財団法人 新千歳空港周辺環境整備財団
電話：0123-42-2400

3 対象となる防音工事

防音建具機能復旧工事、新規住宅防音工事、住宅防音対策の補完工事、苫小牧市冷暖房機器設置事業

※ 対象となる工事は、住宅によって異なります。

4 今後の予定

- 10月1日～10月15日 高齢者優先枠の募集
- 10月中旬 対象住宅の決定及び申込者へ結果を通知
- 10月下旬 現地調査希望日、設計事務所名及び施工業者名の調査
- 11月初旬 現地調査実施日の決定及び通知
- 11月下旬 現地調査の実施
- 12月～3月 設計作業
- 4月以降 助成金交付決定後工事着手

5 その他

- 高齢者優先枠による防音工事は年齢順としますが、枠数に限りがありますので、希望者多数の場合は、希望どおり工事ができない場合があります。
- 令和元年(2019年)10月1日時点で、高齢者の住民票の住所が対象住宅と同じであることが必要です。(同居される予定の場合は募集対象となりません。)
- 提出は、持参又は郵送です。ファックスで申し込むことはできません。
- 今回の高齢者枠の募集は試行として取り組むものであり、今回の実施状況を踏まえ、次年度以降の実施について検討することとしています。

(案)

第 11 条関係

住宅防音工事（高齢者優先枠）希望届出書

令和 年 月 日

公益財団法人 新千歳空港周辺環境整備財団 理事長 様

申 込 者	住 所	〒
	フリガナ 氏 名	Ⓜ
	電話番号	() -

「新千歳空港の 24 時間運用に伴う住宅防音工事」について、高齢者優先枠による工事を行うことを希望します。

記

対象住宅等の所在地	市	丁目	番（番地）	号
	宅			
住宅の所有区分	自宅 ・ 借家 ・ その他（ ）			
最高齢居住者	氏 名		生年月日	年 月 日

(注意事項)

- 1 募集期間は、令和元年(2019年)10月1日(火)から10月15日(火)までです。
郵送する場合は、必ず10月14日(月)までにポストに投函してください。
- 2 令和元年(2019年)10月1日現在で85歳以上の方が複数名居住している場合は、最も年齢の高い方の氏名及び生年月日をお書きください。
- 3 高齢者枠は、年齢の高い方が居住される住宅から順番に選定していきます。申し込み順ではありません。
- 4 ファックスでの申し込みは受け付けていませんので、ご注意ください。

地域振興対策の進捗状況等について
(苫小牧市)

【事業の概要等】

事業名	進捗状況	備考										
植 苗												
公営(道営)住宅の整備	2期目供用開始に向け整備(R元年度中の完成予定) 【第1期:H31.3完成(8戸)】 ・現在、8戸入居 【第2期】 ・実施設計(H30.8~31.2) ・造成・本体工事(R1.6~R2.3)											
道の駅関連施設の整備	H31.3 供用開始											
冷暖房機器等の設置 (住宅防音工事と合わせて実施)	住宅防音工事と合わせて実施 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件 数</td> <td>4</td> <td>14</td> <td>13</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	H28	H29	H30	R1	件 数	4	14	13	8	
年 度	H28	H29	H30	R1								
件 数	4	14	13	8								
住宅建設が可能となる 区域拡大の検討	植苗星ヶ丘地区の地区計画策定 (H28.11.18苫小牧市において告示)											
沼ノ端												
複合施設の整備 (児童センター、行政窓口等)	H30.10 供用開始											
文化交流施設の整備	施設のあり方が決まり次第、基本・実施設計等に着手											
勇 払												
総合福祉会館の整備	H29.12 供用開始											

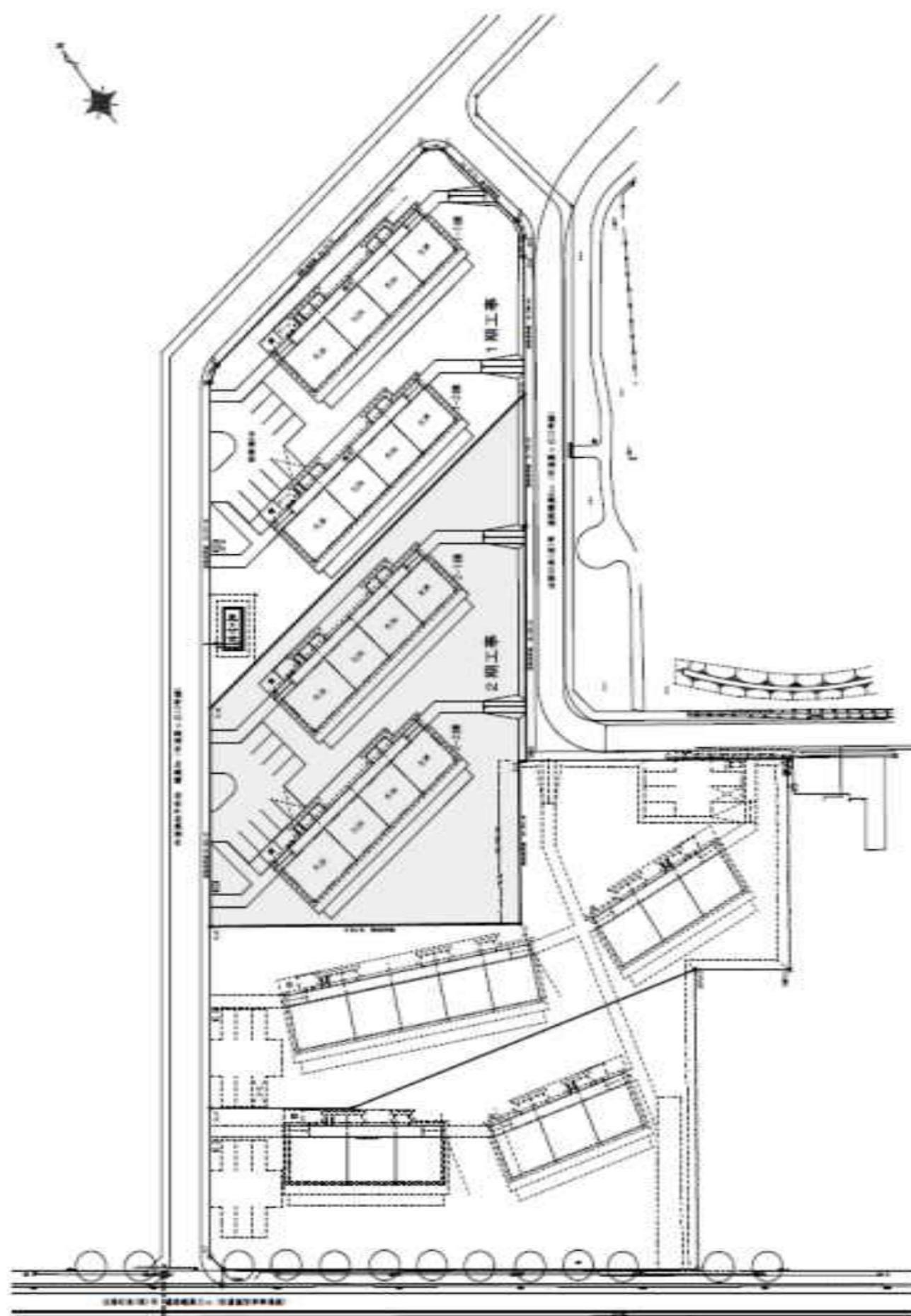
公営(道営)住宅の整備概要

◎ 最短整備スケジュール

平成 30 年度	第 1 期住棟着工・竣工
令和元年度	第 2 期住棟着工・竣工
令和 2 年度	第 3 期住棟着工・竣工
令和 3 年度	第 4 期住棟着工・竣工

※入居状況及び国費の配分によっては変更する可能性があります。

◎ 配置図



新千歳空港周辺地域振興基金について

■基金概要

造成目標額	平成29年度末 造成済額	平成30年度 新規造成額	平成30年度末 造成済額
30億円	19億1,110万円	4,395万円	19億5,505万円

- ・道内で事業を展開する企業を中心に約70社に協力を要請。
- ・平成28～30年度で16社から総額1億1,540万円の寄附表明。
- ・そのうち平成30年度は6社から4,395万円の寄付金の納入。

【主な寄附企業】

(株)ニトリ	(株)JTB北海道
伊藤組土建(株)	(株)近畿日本ツーリスト北海道
(株)ツルハホールディングス	(株)日本旅行北海道
(株)アインホールディングス	(株)リクルート北海道じゃらん
サツドラホールディングス(株)	YKK AP(株)
(株)ラルズ	北海道中央バス(株)
(株)ローソン	(株)AIRDO
(株)エクセルシャノン	

■基金造成に向けた取組

- ・昨年に引き続き、道内で事業を展開する企業を中心に協力を要請中。
- ・中でも直接的なメリットを受けている深夜便を運航しているエアラインに対して、協力を改めて要請。
- ・基金の確保に向け、経済界等と協議を続ける。

平成30年度航空機騒音測定結果について

資料 4 - 1

■ 平成30年度民航機Lden値

「新千歳空港の24時間運用に関する合意書」の確認事項に基づき、平成30年度の民航機Lden値の状況は次のとおりです。

(Lden値単位：dB)

区域	設置	測定局	24時間運用 対策区域	24時間 予測W	(参考) Lden換算値	平成30年度		平成29年度	
						年間Lden値	民航Lden値	年間Lden値	民航Lden値
千歳市	北海道	東郊	区域外	59		59	42	59	45
		梅ヶ丘	75～85W	75	62～70dB	59	58	59	58
		富丘	区域外	51		53	43	53	43
		稲穂	区域外	—		59	44	60	45
		根志越東	70～75W	70	57～62dB	56	55	56	56
		旭ヶ丘	75～85W	78	62～70dB	60	59	60	60
		駒里	補完 (<70W)	58	57dB未満	52	51	51	50
		あけぼの	準対 (<70W)	69	57dB未満	59	51	57	49
	千歳市	弥生公園	75～85W	74	62～70dB	59	57	59	58
		青葉丘	区域外	66		65	48	65	47
		住吉	区域外	60		64	50	64	48
		東雲	区域外	56		61	41	62	45
		寿	75～85W	76	62～70dB	61	61	61	61
		北斗	区域外	51		51	32	53	38
苫小牧市	北海道	里美	区域外	45		40	18	43	32
		駒里東	補完 (<70W)	—	57dB未満	47	45	48	47
		根志越南	補完 (<70W)	—	57dB未満	58	49	58	49
		植苗	75～85W	74	62～70dB	58	58	58	58
		ウトナイ	補完 (<70W)	69	57dB未満	52	51	53	52
		美沢	補完 (<70W)	64	57dB未満	48	48	48	48
		湖畔	70～75W	73	57～62dB	57	57	57	58
		斉藤宅	補完 (<70W)	66	57dB未満	47	47	47	47
	苫小牧市	植苗公園	70～75W	—	57～62dB	54	54	54	54
		勇払	区域外	64		50	50	50	50
苫小牧市	沼ノ端東雲	準対 (<70W)	—	57dB未満	53	52	53	53	
	勇払東	区域外	—		50	51	50	51	
	琥珀荘	70～75W	70	57～62dB	53	53	53	53	
	丹治沼	75～85W	78	62～70dB	58	59	58	58	
	沼ノ端	補完 (<70W)	67	57dB未満	52	49	52	50	
植苗会館	70～75W	69	57～62dB	51	51	52	51		

【参考】 Lden57dB=WECPNL値70、Lden62dB=WECPNL値75

○ 民航機Lden値の算出方法について

- ・新千歳空港周辺における航空機騒音の監視は、環境基準の評価を目的として、新千歳空港及び隣接する千歳飛行場を使用する航空機の騒音を測定することにより行っていることから、民航機の騒音だけを識別したり分離して把握することは困難である。
- ・そのため新千歳空港を離着陸する航空機の騒音を把握する方法として、千歳飛行場に係る自衛隊機（ジェット戦闘機）の離着陸のなかった日を民航機の航空機騒音を測定した日とみなし算出対象とし、対象日毎のLdenの全ての値をパワー平均し、これを民航機の年間Ldenとしている。
- ・平成30年度の集計対象日数は132日（約3分の1）である。（平成29年度：136日）

○ パワー平均値について

- ・環境基準に係る航空機騒音の評価も、測定された1機毎の単発騒音暴露レベルから1日毎のLden値を算出し、1年間のその全ての値をパワー平均して行うこととしている。

$$L_{den} = 10 \log_{10} \left(\frac{1}{N} \sum_{i=1}^N 10^{L_{deni}/10} \right)$$

〈計算式〉
Lden : パワー平均値
Ldeni : 各データ値
N : 測定日数

遅延便の深夜・早朝時間帯使用状況について

1 航空会社別便数

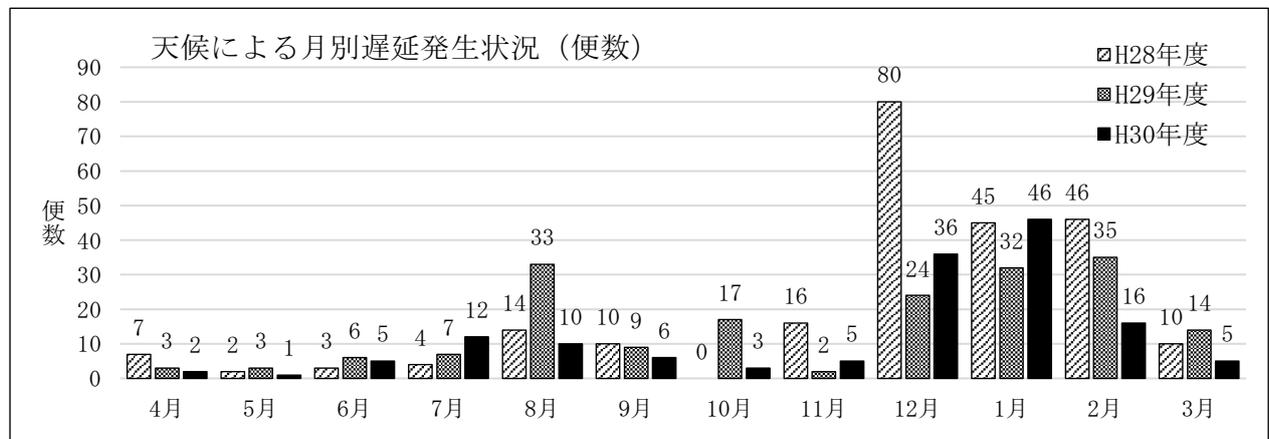
	JAL	ANA	ADO	SKY	その他 (国内)	その他 (国際)	計
H28	146 (35%)	94 (22%)	100 (24%)	36 (9%)	32 (8%)	15 (4%)	423
H29	75 (18%)	187 (44%)	92 (22%)	22 (5%)	12 (3%)	35 (8%)	423
H30	80 (23%)	113 (32%)	126 (36%)	13 (4%)	8 (2%)	9 (3%)	349

※ () 内は構成比 (以下同様)

2 遅延理由別便数

	緊急事態	機材故障	天候	航空管制等	その他	計
H28	2 (1%)	43 (10%)	237 (56%)	24 (6%)	117 (28%)	423
H29	2 (1%)	42 (10%)	185 (44%)	25 (6%)	169 (40%)	423
H30	2 (1%)	39 (11%)	147 (42%)	17 (5%)	144 (41%)	349

※その他：機材不具合等の機材繰り、運航乗務員の接続遅れ、搭乗ハンドリング等出発準備作業遅れ、他便等乗客救済、空港施設混雑、搭乗取りやめ、誘導路混雑



3 時間帯別便数

	22:00～ 22:19	22:20～ 22:39	22:40～ 22:59	23:00～ 23:19	23:20～ 23:39	23:40～ 23:59	0:00～ 5:59	6:00～ 7:00	計
H28	176 (42%)	97 (23%)	61 (14%)	40 (9%)	20 (5%)	8 (2%)	21 (5%)	0	423
H29	204 (48%)	110 (26%)	43 (10%)	26 (6%)	13 (3%)	10 (2%)	14 (3%)	3 (1%)	423
H30	166 (48%)	79 (23%)	50 (14%)	24 (7%)	10 (3%)	8 (2%)	12 (3%)	0	349

新千歳空港における最近の動向について

1 深夜・早朝時間帯における国内・国際定期便

(R元年夏ダイヤ：平成31年3月31日(日)～令和元年10月26日(土))

航空会社	路線・運航時刻	運航日等	備考
JAL	羽田 20:30 → 新千歳 22:00	毎日	7～8月は5分遅着
	羽田 21:00 → 新千歳 22:30	期間中、86便運航	7～8月は5分遅着
	新千歳 21:45 → 羽田 23:30	期間中、86便運航	
ANA	新千歳 21:50 → 羽田 23:30	毎日	
	羽田 20:40 → 新千歳 22:15	毎日	5/19は15分遅発着 8/9～8/18は10分遅発着
	関西 20:20 → 新千歳 22:10	毎日	7/1～31, 8/1～31は5分遅着
SKY	羽田 20:30 → 新千歳 22:05	毎日	
	羽田 21:00 → 新千歳 22:35	4/26～5/6、7/1～10/25	
	羽田 21:30 → 新千歳 23:05	4/26～5/6、7/1～10/25	
	新千歳 00:10 → 羽田 02:00	4/27～5/7、7/2～10/26	
	新千歳 01:10 → 羽田 02:50	4/27～5/7、7/2～10/26	
ADO	仙台 20:45 → 新千歳 22:00	毎日	
	羽田 21:00 → 新千歳 22:35	毎日	
	羽田 21:30 → 新千歳 23:05	期間中、112便運航	
APJ	新千歳 22:00 → 仁川 01:10	毎日	新規就航
	仁川 02:40 → 新千歳 05:30	毎日	新規就航

(JAL:日本航空、ANA:全日本空輸、SKY:スカイマーク、ADO:AIRDO、APJ:ピーチ)

2 深夜・早朝時間帯における国際臨時・チャーター便 (令和元年8月末現在)

国・方面		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
インドネシア	ジャカルタ	1	1			
	デンパサール	1				
韓国	仁川(インチョン)	2				
	清州(チョンジュ)		7			
	務安(ムアン)		11	27	27	7
	済州(チェジュ)			8	6	
香港	香港		1			
グアム	グアム	2				
フィリピン	マニラ				1	
合計		6	20	35	34	7

令和元年 8 月 9 日
航空局航空ネットワーク企画課

北海道内 7 空港特定運営事業等の優先交渉権者選定に係る 客観的評価結果等の公表について

国土交通省は、旭川市、帯広市、北海道とともに、7 月 3 日に実施した北海道内 7 空港※の一括運営委託に係る優先交渉権者の選定について、客観的評価結果及び優先交渉権者の提案概要を公表します。

※国管理空港（新千歳、稚内、釧路、函館）、特定地方管理空港（旭川、帯広）、地方管理空港（女満別）

<公表資料>

資料 1 北海道内国管理 4 空港特定運営事業等 優先交渉権者選定結果（国土交通省航空局）

資料 2 提案概要（北海道エアポートグループ）

（資料 1・2 掲載 URL）

http://www.mlit.go.jp/report/press/kouku05_hh_000138.html

※旭川空港・帯広空港・女満別空港の優先交渉権者選定結果は、各管理者のホームページよりダウンロード可能です。
※令和元年 7 月 3 日付け報道発表「北海道内 7 空港特定運営事業等の優先交渉権者の選定について」で公表した各コンソーシアムの第二次審査に係る得点については、以下の通り訂正します。

コンソーシアム名	Sky Seven	北海道エアポートグループ
得点	239.5 点	279.4 点

<今後のスケジュール（予定）>

令和元年 10 月頃 運営権設定・実施契約の締結

令和 2 年 1 月 15 日 7 空港一体のビル経営開始

令和 2 年 6 月 1 日 新千歳空港運営事業開始

令和 2 年 10 月 1 日 旭川空港運営事業開始

令和 3 年 3 月 1 日 稚内空港・釧路空港・函館空港・帯広空港・女満別空港運営事業開始

【問い合わせ先】

航空局航空ネットワーク企画課 空港経営改革推進室 西川、竹内(稔)、竹内(俊)

連絡先：03-5253-8111（内線 49-190、49-124、49-120）

03-5253-8714（直通） 03-5253-1658（FAX）